

## イクボス宣言

私は、社員のワーク・ライフ・バランスの実現を支援するとともに、社員が最大のパフォーマンスを発揮し、組織としての成果を出す「イクボス」となります。

具体的には、次のことに覚悟をもって取り組みます。

1. 私は、働き方改革に積極的に取り組み、社員が子育てや介護をしながら、また生活を充実させながら、いきいきと活躍できる職場を実現します。
2. 私は、自らの仕事と生活の充実に取り組みます。

※具体的な行動や目標達成期限を記載（項目数は任意）

3.

4.

企業（団体）名	
代表者職・氏名	

※すでに「イクボス宣言」をされている場合は、その宣言書（写し）のご提出をお願いします。

## 様式第1号

### 「イクボス宣言」記載の方法について

- ・ イクボス宣言1、2の項目については、島根県の統一内容です。
- ・ 企業、団体により「社員」の名称を「職員、従業員、構成員」等へ変更されても構いません。
- ・ 3以降の宣言内容について、記載をお願いします。下記の記載例を参考にされても構いません。
- ・ 項目数は任意です。
- ・ 記載していただいた内容を元に県で「イクボス宣言書」を作成します。

### <記載例>

- 業務の効率化や時間外縮減など働き方に関すること
  - ・ 率先して、ムダな会議・書類・メールなどを削減します。
  - ・ やらなくてもいい仕事を決め、時間を捻出します。
  - ・ 協議は、原則として勤務時間内に実施します。
  - ・ 定時退社を奨励し、自ら率先して帰ります。
- 休暇の取得促進など休み方に関すること
  - ・ 育児休業や介護休業などの制度を理解し、取得しやすい職場環境づくりに努めます。
  - ・ 時間単位の有給休暇制度や短時間勤務制度の導入など就業規則の見直しを行います。
  - ・ 休んだ部下を他の部下がカバーする体制を作ります。
  - ・ 年休の取得を部下に促し、自ら率先して取得します。
- 部下への理解に関すること
  - ・ 部下の大切な私生活や生きがいについて理解するため、部下とのコミュニケーションを深めます。
  - ・ 部下への指示を明確にします。
  - ・ 部下のどんな相談にも応じます。
- 自分自身のワークライフバランスに関すること
  - ・ 自分自身も、家庭・趣味・社会貢献などを楽しみます。